

○総務省告示第 号

電波法施行規則（昭和二十五年電波監理委員会規則第十四号）第十三条第一項の規定に基づき、簡易無線局の周波数及び空中線電力を次のとおり定める。

なお、平成六年郵政省告示第四百五号（簡易無線局の周波数及び空中線電力を定める等の件）は、廃止する。

令和 年 月 日

総務大臣 松本 剛明

一 無線操縦発振器を使用する簡易無線局

周波数	空中線電力	電波の型式
二七・〇四八 MHz	一・〇ワット	A一D又はA二D
二七・一二 MHz	〇・五ワット	
二七・一三六 MHz	〇・五ワット	
二七・一五二 MHz	一・〇ワット	

二 一五〇 MHz 帯（一四二 MHz を超え一七〇 MHz 以下の周波数帯をいう。）又は四〇〇 MHz 帯（三三五・四 MHz を超え四七〇 MHz 以下の周波数帯をいう。）の周波数の電波を使用する簡易無線局（次項から第五項までに掲げるものを除く。）

周波数	空中線電力	電波の型式
一五四・四五 MHz 以上一五四・六一 MHz 以下の周波数であつて一五四・四五 MHz 及び一五四・四五 MHz に二〇 kHz の自然数倍を加えたもの	五ワット以下	F 二 D F 三 E
四六五・〇三七五 MHz 以上四六五・一五 MHz 以下の周波数であつて、四六五・〇三七五 MHz 及び四六五・〇三七五 MHz に一二・五 kHz の自然数倍を加えたもの		
四六八・五五 MHz 以上四六八・八五 MHz 以下の周波数であつて、四六八・五五 MHz 及び四六八・五五 MHz		

MHz に一二・五 kHz の自然数倍を加えたもの			三 三四七・七 MHz を超え三五一・九 MHz 以下の周波数の電波を使用する簡易無線局		
周波数			空中線電力		
三四八・五六二五 MHz 以上三四八・七七五 MHz 以下の周波数であつて、三四八・五六二五 MHz 及び三四八・五六二五 MHz に一二・五 kHz の自然数倍を加えたもの			電波の型式		
三四八・七八七五 MHz 三四八・八 MHz			一ワット以下 一ワット以下		
			F 二 B F 二 C F 二 D F 三 C F 三 E		
			F 二 B F 二 C F 二 D F 三 C F 三 E		
一ワット以下					
			F 二 B F 二 C F 二 D F 三 C		

四 設備規則第五十四条第二号及び第二号の二に規定する技術基準に係る簡易無線局

周波数	空中線電力	電波の型式
一五四・四四三七五MHz以上一五四・五五六二五MHz以下の周波数であつて、一五四・四四三七五MHz及び一五四・四四三七五MHzに六・二五kHzの自然数倍を加えたもの	五ワット以下	G一C
三五一・〇三一二五MHz以上三五一・一MHz以下の周波数であつて、三五一・〇三一二五MHz及び三五一・〇三一二五MHzに六・二五kHzの自然数倍を加えたもの		G一E
三五一・二MHz以上三五一・六三一二五MHz以下の周波数であつて、三五一・二MHz及び三五一・二MHzに六・二五kHzの自然数倍を加えたもの		G一D
		G一F
		R二C
		R二D
		R三E
		R三F
		F一C
		F一D
		F一E
		F一F

<p>四六五・〇九六八七五 MHz 以上四六五・一五三一  二五 MHz 以下の周波数であつて、四六五・〇九六  八七五 MHz 及び四六五・〇九六八七五 MHz に六・二  五 kHz の自然数倍を加えたもの</p> <p>四六七 MHz 以上四六七・四 MHz 以下の周波数であつ  て、四六七 MHz 及び四六七 MHz に六・二五 kHz の自然  数倍を加えたもの</p> <p>四六五・〇三四三七五 MHz から四六五・〇九〇  六二五以下の周波数であつて、四六五・〇三四  三七五 MHz 及び四六五・〇三四三七五 MHz に六・二  五 MHz の自然数倍を加えたもの</p>	<p>五 ワ ツ ト 以 下</p>	<p>G 一 C</p>
<p>一五四・五六二五 MHz 以上一五四・六一二五 MHz 以</p>		

<p>三五一・一〇六二五MHz以上三五一・一九三七五MHz以下の周波数であつて、三五一・一〇六二五MHz及び三五一・一〇六二五kHzの自然数倍を加えたもの</p>								<p>下の周波数であつて、一五四・五六二五MHz及び一五四・五六二五MHzに六・二五kHzの自然数倍を加えたもの</p>							
<p>一ワット以下</p>															
R 三 F	R 三 E	R 二 D	R 二 C	G 一 F	G 一 E	G 一 D	G 一 C	F 一 F	F 一 D	F 一 C	R 三 F	R 二 D	R 二 C	G 一 F	G 一 D

				注
				四六五・〇三四三七五MHzから四六五・〇九〇六二五MHzまでの周波数の使用は二周波方式に限り、四六八・七九六八七五MHzから四六八・八五三一二五MHzまでの周波数の範囲の使用と対とする。

五 設備規則第五十四条第二号の三に規定する技術基準に係る簡易無線局

周波数						空中線電力		電波の型式			
四六八・七九六八七五MHz以上四六八・八五三一二五MHz以下の周波数であつて、四六八・七九六八七五MHz及び四六八・七九六八七五MHzに六・二五kHzの自然数倍を加えたもの						五ワット以下		G一C			
								G一D			
								G一E			
								G一F			
								R二C			
								R二D			

注 この周波数の使用は二周波方式に限り、四六五・〇三四三七五MHzから四六五・〇九〇六二五MHzまでの周波数の範囲の使用と対とする。					
F 一 F	F 一 E	F 一 D	F 一 C	R 三 F	R 三 E

六 五〇GHz帯の周波数の電波を使用する簡易無線局	
周波数	空中線電力
五〇・四四GHz以上五一・一二GHz以下の周波数であつて、五〇・四四GHz及び五〇・四四GHzに一〇MHzの自然数倍を加えたもの	〇・〇三ワット以下



